

土屋重吉®

つちかべ

文化財専用
比類なき土壁

近畿壁材®

0799-85-1147

日本の「侘び錆び」を求める
すべての建築関係者の皆様へ

本土壁のある和モダンな暮らし

日本で古代建築、飛鳥時代からある昔ながらの「つちかべ」
そんなつちかべを当社は大正元年創業時から作り続けています。
日本の伝統文化と現代建築の融合で新たな価値を生み出します。



比類なき土壁「やすらぎ」

関西では糊土（のりつち）とも称される土壁の仕上げ材料。文化財や茶室などにしか使われない高級で上品な土壁は本来一流の職人の親方から弟子にしか受け継がれないものでした。そんな秘伝の土壁空間を体験して欲しい。



淡路土

兵庫県淡路島は「土の都」瓦や焼き物など良質の粘土が色とりどり産出し、土壁の原料としても古くから使われてあります。

土壁は欠点だらけ

土壁は、塗る場所を選び使い方を選ぶ
デリケートな壁
だから優しく大事に長く使って欲しい



やすらぎの特長



本土壁にはタイルのような強度はない。クロスのような柔軟性も無い。施工は手間が掛り、左官職人の腕に一喜一憂する。そんな土壁やすらぎとは、大正元年より土壁屋を営んでいる弊社が言えることは、百年以上使われ続けている事、そしてご購入ただいた方の「なんか落ち着く」の言葉に尽きる。「自然素材です」「呼吸します」「安全安心」などの手垢にまみれたキャッチコピーは本土壁やすらぎには似合わない。

人類誕生の洞穴住居から続く土壁空間には日本人との親和性があり小舞土壁から石膏ボードに建築様式が変わっても土壁を塗つた部屋は「なんか落ち着く」とついでしまう。それが特長。



商 品 名	本土壁 やすらぎ
施 工 面 積	6 m ² / 袋
塗 り 厚	2 mm
容 量	18kg
成 分	淡路土・砂・藁・海藻糊



本土壁やすらぎの色

色は全部で5色あります。
色見本お送りしますので、お気軽に資料請求して下さい。

施工手順 石膏ボード下地への施工手順

□ 練る



- ①水 6L をバケツに入れます。
- ②主材 18kg を入れます。
- ③ハンドミキサーで混ぜます。
硬さ調整に少しづつ加水して下さい。
- ④30 分程度練り置きすることで塗りやすくなります。

□ 下塗り



本土壁やすらぎは、石膏ボードに直接塗ることが出来ません、塗る場合は、下地材「さっと！」で下塗りを行って下さい。

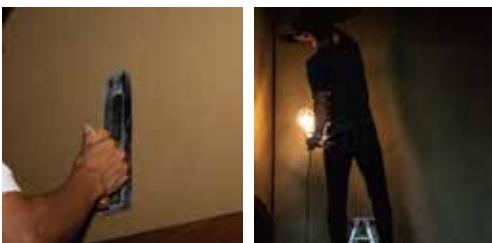


□ 上塗り



本土壁やすらぎは、一度下地にしごき塗りを行い、追い掛け（二度塗り）すると塗りやすくなります。二度塗りの場合は、全面に薄くしごき塗りを行い、少し乾燥したら二回目を塗りつけます。1回塗りで仕上げる事も可能です。

□ 仕上げのポイント



塗りつけ後、先丸の鏝等で撫で、鏝波を消し表面の肌を揃えていきます。
あまり押さえ過ぎないように波を消す要領で壁面を撫でます。
土の肌が見にくいく場合は、ライトを当てながら鏝波を消してください。

- 混練時水量は6Lで練りその後少しづつ加水して硬さを調整して下さい。
- 昼夜気温5°C以下になるような状況では施工しないで下さい。色むらになります。
- 古壁やコンパネなどのアクリルが出そうな下地には「島かべプライマー」を塗布して下さい。
- ジョイント部分はVカットし下地材「さっと！」を使用し、フラットにして下さい。
- ジョイント部分は、市販のファイバーテープ（ネット）で補強して下さい。
- 内装ボード下地には必ず下地材「さっと！」で下地処理して下さい。
- 施工後は、夏場48時間以上、冬場96時間以上通風を良くし換気し乾燥させて下さい。



設計価格表 石膏ボード下地への施工価格

商品名	容 量	標準施工 m ²	定 價	m ² 価格
本土壁やすらぎ	18 kg	6 m ²	13,200 円	2,200 円
さっと下塗り材	4 kg	4 m ²	3,700 円	930 円
材工設計価格	7,220 円／m ² (50 m ² 未満)		6,880 円／m ² (50 m ² 以上)	

土壁の事なら何でもご相談下さい。

近畿壁材

0799-85-1147

近畿壁材工業株式会社

〒656-1521 兵庫県淡路市多賀 2150
Tel 0799-85-1147 Fax 0799-85-2030
Mail info@kinkikabezai.com
URL kinkikabezai.com